例会日 ２０２１．７．１３ №１６３１

三条北ロータリークラブ週報

シェカール・メータ RI 会長「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
第 2560 地区：高尾茂典ガバナー「ロータリーを学び、ロータリーを広げよう。」
三条北 RC：石川一昭会長「今こそ見せようロータリーの底力を！」

No. 2

会長：石川一昭　幹事：岡田大介　ＳＡＡ：花井知之
●例会日：火曜日　１２：３０～１３：３０　●例会場：三条ロイヤルホテル　TEL 0256-34-8111

◆本 日 の 行 事：「今年度方針発表」
◆本 日 の 出 席：５８名中３８名
◆先々回の出席率：５９名中４７名 79.66%
（前年同期 88.52%）
◆先週のメークアップ(敬称略)：
7/12　三条南 RC　外山晴一、石川一昭

＊本日の配布書類等
・ガバナー月信７月号(閲覧)
・週報 No.１６３０
・上期クラブ会費のお願い
・地区大会ゴルフ大会ご案内

米山記念奨学会
第１回功労者
中原尚彦 会員

会長挨拶:石川一昭 会長

今日 7 月 13 日は 17 年前の大水害が発生した日です。被災された皆様は思いだしたくない記憶と思います。くしくも先週熱海市での土砂災害発生、そして 10 年前の中越沖地震が 7 月 16 日と 7 月は災害の発生の月でもあります。日頃から災害に対しての備えを行っておいた方が良いと思います。

先週末郡山市の病院で PET 検査を行ってきました。PET 検査とは陽電子放出断層撮影です。心臓、脳などの体の中の細胞の働きを断層画像として捉えます。これによって病気の原因や病巣、症状を的確に診断ができるそうです。

昨年は長野市の画像センターへ今年は 2 年前の郡山市の総合南東北病院の PET 検査へ。結果は午前中に検査を行ってお昼には結果が分かる仕組みです。無事「何ともないと」言われホッといたしました。所が生来、高血圧症と前立腺肥大症の２つを持っているためそちらを指摘されると思いきや、小脳の中に古い血栓が見つかりましたが、担当医いわく古いもので小さいので心配いりませんと言われ安心して良いのか、心配したら良いのか複雑な気持ちでしたが、前向きにとらえてゆこうと思いました。皆様全員経営者です。自分だけでなく社員、その家族を含めますと大勢の人の生活が懸かっております。私は自分のためでもあり社員のためにも積極的に検査を受けております。機会がありましたら是非受診して頂きたいと思います。

又、昨日南ロータリークラブへガバナー事前訪問との事で外山ガバナー補佐のスタッフとして同行して参りました。南クラブさんはオンラインでガバナー訪問を行いますがこの第４分区内でも当クラブも含め５クラブがオンライン形式でガバナー訪問を行う予定です。明日は三条ロータリークラブへガバナー事前訪問に外山ガバナー補佐と一緒に出掛けて来ます。三条ロータリーはガバナーに直接訪問して欲しいそうで従来の形式ではなく簡素化したガバナー事前訪問になると思います。本日は以上です

幹事報告:岡田大介 幹事

・高尾ガバナーより、
「第 2560 地区ガバナーノミニー決定のお知らせ」
2023-24 年度ガバナー　米山忠俊氏（三条北 RC）

「国際奉仕活動に関するアンケートのお願い」
「ロータリー奉仕デー開催日決定のお知らせ」
内容：海岸河川等の美化プロジェクトを予定。
日時：2021 年 6 月 18 日(土)午前中　開催場所：新潟県内
・ロータリー囲碁同好会より、「第 19 回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
日時：10 月 2 日(土)9：30　会場：東京・市ヶ谷の日本棋院本院
・2020-21 年度丸山ガバナー補佐より、「2023-24 年度ガバナーの報告」「IMの御礼・報告冊子送付について」
・三条ローターアクトクラブより、「7 月第二例会のご案内」
日時：7 月 29 日(木)19：30～21：00　会場：三条・燕地域リサーチコア
・三条市立大学地域連携キャリアセンター長より、「知的ものづくりセミナーのご案内」

ロータリー財団 BOX

7月13日現在累計　11，000円

落合 益夫 君　ＢＯＸに協力。
星野 義男 君　羽賀財団委員長に協力します!!
石黒 隆夫 君　7.13 水害から 17 年目の本日、マイナンバーカードができました。
羽賀 一真 君　うちの中学生の息子が楽しみにしていた修学旅行ですが、コロナの影響で京都・奈良への旅行が中止となり、県を超えての移動ができないので県内移動のみの旅行となってしまいました。それなのにオリンピックは中止にならないんだ、と家族で話しています。

米 山 奨 学　ＢＯＸ

7月13日現在累計　9，000円

渕岡　茂　君　坂内さんに協力。
坂内 康男 君　米山委員です。本日 7/13 日災害の日です。又、ＢＯＸ協力お願いします。

ス マ イ ル　ＢＯＸ

7月13日現在累計　53，000円

米山 忠俊 君　松山 職業奉仕委員長さん、武田 社会奉仕委員長さん、
羽賀 ロータリー財団委員長さん、福岡ＩＭ実行委員長さん・会員増強副委員長さん、本年度宜しくお願いします。お世話になります。
石川 一昭 君　本日は 17 年前の三条水害の日です。
先週、熱海市の水害と災害が重なってます。皆様十分御注意下さい。
外山 晴一 君　7.13 水害 17 年目です。私の誕生日です。
外山 裕一 君　あれから 18 年？大変だったな～！ＢＯＸに協力。
森　宏　君　オリンピック、静岡県でやる自転車競技のチケットを持っていて、数少ない有観客種目ですが、私は立場上行かないことにしました。
齋藤孝之輔 君　Go To Eat 券、販売再開しました。がんばって使用します。
佐藤 義英 君　松山さん、武田さん、羽賀さん、福岡さん、ごくろう様です。ＢＯＸに協力!!
武田 恒夫 君　社会奉仕事業へのご協力を宜しくお願いします。
花井 知之 君　第 2 回目の例会です。よろしくお願いいたします。
丸山　勝　君　ＢＯＸに協力。
中原 尚彦 君　ニコニコＢＯＸに協力します！
田中耕太郎 君　ＢＯＸに協力です。
本間建雄美 君　石川年度 1 年間、ニコニコＢＯＸを宜しくお願い致します。
石川 友意 君　卓話の各委員長さんご苦労様です。今年一年お願い致します。
金子太一郎 君　ニコニコＢＯＸ委員長の金子です。この一年間皆様のご協力をお願いします。

職業奉仕委員会　松山浩仁委員長

今年度、職業奉仕委員長をさせていただきます松山です、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の職業奉仕委員会は副委員長に石黒直前会長、委員に高橋研一元会長と高橋さんの同級生でもある樋口勤さんという豪華メンバーで一年間進めて行きたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

先日のFSMでも職業奉仕委員会の方針を少しお話したので重複するところもあるかと思いますがご容赦下さい。その際に職業奉仕はロータリーの金看板であるということをお話させていただきましたが少し時間があるのでその辺の話をさせていただきます。

四大奉仕の一番目はクラブ奉仕ですが第二部門に職業奉仕が掲げられています。ロータリークラブが設立されたのは 100 年以上も前のアメリカ、シカゴですから時代も国も異なるので今の日本とそぐわない点が多々あると思いますが本来ロータリーは事業家や職業人の集まりでしたから集まれば話題は商売の話ばかりです。一業種一人制が原則ですからお互いの恥も話せるし困ったことを相談したり慰めあったり会員同士の取引やサービスの提供の場となりロータリーは便利な存在でした。そんな時一人の経営学者が入会し「こんな仲間の利益ばかり考えている会は永続しない。広く社会的に有用な団体となる立派な旗印が必要である」と唱えました。当時のシカゴは金の亡者の集まりで商業道徳は退廃し被害は消費者の側で防衛せよと公言されるような修羅場だったそうです。そしてそんな破産倒産が相次ぐ中でも商売繁盛を続ける商家があるのに気づきました。そしてその商家の繁栄の秘密は「相手の身になって励む」という事でした。そして「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という標語を掲げ、また時を同じくし「超我の奉仕」を唱えてこの二つが公式標語となってロータリアンの職場は活気を戻し着々と成功者も増えたという事でした。これが職業奉仕がロータリーの看板になったエピソードとなります。

話を現在にもどします、今年度の目的は「会員、または会員外の事業所を訪問し移動例会を企画し事業所の技術や特色を学び会員のモチベーションアップを図り企業経営に活かす」としています。何回かの内部卓話でメンバーの職場を紹介していただくような内容の卓話をお願いし1月の職業奉仕月間では出来れば地区の職業奉仕委員長のお話をいただきたいと思います。以前国定前市長が卓話に来られた時に三条市は人口比率での上場企業が東京、大阪に次いで三番目に多いというようなお話をされたと思うのですが現在人口 10 万に満たない三条市で４つの上場企業があります。そしてそのうち２つの企業が北ロータリークラブのメンバーって凄く名誉な事じゃないですかアークランドサカモトの坂本さんとオーシャンシステムの樋口さんです。因みにあとの２つはコロナさんとスノーピークさんです。そして今年度の移動例会では樋口さんのオーシャンシステムさんを訪問出来ればと考えております。

以上拙い話になりましたが職業奉仕委員会、1年間よろしくお願いいたします。

社会奉仕委員会　武田恒夫委員長

今年度の方針といたしまして、当初は子供を対象に元プロ野球選手による「野球教室」の開催など様々な案を会長から指示がありました。

しかし、このコロナ禍での三蜜を考えたときに子供たち及び親の方たちも集めることになり感染を避けるために断念しました。

今回社会奉仕事業として、世間やメディアで取り上げられているひとり親家庭。コロナ禍で職を失って、収入が激減しているひとり親家庭が急増しています。自殺者の急増など日常生活が失われている子育て世帯も急増しています。子供たちへ毎日の食事もまともに与えることができない。生活費を得るために風俗をはじめ、

様々な職を求めその日暮らしが実態のようです。社会貢献の一環として食を通じて子供の命や育ちを支えるとともに、親子の不安軽減を図るプロジェクトに対してロータリアンとして積極的に参加することが目的です。

具体的には、前期 卓話で話をされました新潟県フードバンク連絡協議会の小林 事務局長の団体を窓口として、新潟県産 米(玄米)約 2 トン、子供向けお菓子、女性用生理用品の３種類の総額 約 100 万円の寄付を企画してます。地区補助金も決定しました、しかし 3/4 はスマイル BOX 頼みになりますので、皆様の温かい心をお金に換えてスマイル BOX への寄付を切にお願いいたします。

以上です

ロータリー財団委員会　羽賀一真委員長

ロータリー財団委員会の今年度方針発表をいたします。委員会は、委員長に羽賀、副委員長に佐藤弘志さん、委員に佐藤文夫さんと坂本勝司さんの４人です。

まず、11/16（火）に予定されているロータリー財団月間ですが、例年ですと 2560 地区に外部卓話講師の派遣依頼をするのですが、このコロナ禍の中ですので、高尾ガバナー公式訪問のようにオンライン卓話にするか、地区委員会から例会時上映用の動画をご用意いただくか、または原稿をご用意いただき例会時に羽賀が代読するか、11 月の感染状況を見て判断したいと思います。

さて、ロータリー財団の基金運用（株式や債券などで利殖？）や表彰の仕組みについてですが、私羽賀自身がよくわかっていません。DDF とか WF とか、グローバル補助金とか、地区補助金とか、累計寄付者のポールハリスフェローとか、ポールハリスソサエアティとか、とにかくロータリーの仕組みの中でも、一番複雑なのではないでしょうか。

基金運用の仕組みは理解できなくとも、3 年間の利殖期間？を経過したあとのロータリー財団資金の使途目的の金額順はお伝えし、もしよろしければ表彰を目指してもらう動機になればと思います。

１．疾病予防と治療
（まさにこれがポリオプラスの経験を生かした、新型コロナウイルス対策活動です。）
２．安全な水の提供
３．教育の支援
４．地域経済の発展
５．母子の健康
６．平和の推進
７．環境保全（追加）

このなかで、ポリオプラスの「プラス」ってなに？なぜ「ポリオゼロ」というプロジェクト名ではないのか？これについては、エンドポリオの公式 HP に、ポリオ根絶を目指した発展途上国へのインフラ整備を「ゼロだけではなく、プラス」とするという意味で、「プラスがもたらす恩恵」として掲載されています。

またロータリー用語便覧には小児感染症であるポリオの根絶だけでなく「プラス」はしか、ジフテリア、破傷風、百日咳、結核の根絶を目指す、ともされています。

また、グローバル補助金や、地区補助金は、今までは単純な寄付行為には認められなかったのが、今後は認められるので、使いやすくなったので積極的に使ってくださいとのことです。当クラブでも昨年度の社会奉仕事業として体温計を三条市内の学校に寄付して地区補助金を申請した実績があると思います。

しかし、本来的には「せっかく補助金があるから何かしようか」では好ましくない（けどみんなそうなってる)、「まず、これがしたいから補助金を申請しよう」と思ってください、と地区協研修の時に釘を刺されました。

当クラブは、今年度の社会奉仕委員会で、フードバンク（母子と健康）をテーマとするとのことです。財団委員会としても 3 年間の基金運用期間の差はありますが、皆さんのご協力をいただけるよう呼び掛けていきたいと思います。

ＩＭ実行委員会　福岡信行委員長

第４分区 IM 実行委員長を拝命しました福岡です。
今更ながら大役を受けてしまったことを日々感じていますが、副委員長に丸山勝さん、長谷川哲昌さん、実行委員会の方々そして全会員の皆様のご協力をいただき、会長テーマにあやかり「今こそ見せよう北ロータリーの力を！」の精神で成功させましょう！お願いいたします。

IM、入会の浅い会員にちょっと説明しますとIMとはインターシティーミーティングの略で近隣クラブが一堂に会し、ロータリー情報を学び、親睦も図る会合です。第４分区には 11 クラブ（三条、燕、加茂、三条南、分水、見附、吉田、三条北、巻、田上あじさい、三条東）があります。今年度は外山ガバナー補佐のもと北クラブがホストクラブになります。

今年度の第４分区 IM は９月２５日（土）12:30 受付、13:30 開会。場所はジオ・ワールド VIP にて開催します。開催テーマを「どん底からの人生“今、青少年や家族に言（つたえ）たい事”」。青少年育成に力を入れている当クラブ、IM も青少年育成に関して行います。

記念講演は元ホームレスのマジシャン 空先拓海氏をお招きし講演いただきます。
空先氏は岡山市出身、岡山倫理法人会の会員。少年時代に親族よる１０年にもわたる虐待を受け、高校中退、非行、１０代でホームレス生活等の想像を絶する経験をされました。そこからどう乗り越え、今現在福島県郡山市でプロマジシャンとして活躍されるまでの経験や人とつながることの素晴らしさを話していただきます。２７才の青年で、こころ打つ内容は間違いなしです。講演後はマジックも披露していただきます。
その後、当初は懇親会を考えてもみましたが、新型コロナ禍の影響がまだ続いており、実行委員会で大人数での飲食は難しいと判断し、参加者には折箱の持帰りとさせていただきます。
従来のような IM はできませんが、新型コロナ感染予防対策もしっかり行い、皆様に参加してよかったと思われる IM を目指したいと思います。皆様のご協力よろしくお願いいたします。

会員増強委員会　福岡信行副委員長

今年度、会員増強委員会は諸事情で繰り上がり委員長になりました田口委員長と副委員長の私、委員に斎藤良行君で務めます。
委員会方針として、近い未来、安心してクラブ運営ができるように女性、若い会員をクラブ全体で増強していく。

会員増強は当クラブに限らず他クラブ、他団体でも重要項目です、特に女性会員を増やすという事が大切で、今の流れだと思うます。
今年度は他クラブの成功した増強の仕方も参考にしながら、また先月の田口委員長に卓話で話したように、女性会員がせっかく入会してもすぐ退会してしてしまうことがありますので、女性会員にはもう少し優しく、煽ててほしいという事でしたので、田口委員長と大橋さんにはもっと優しくしていると、もしかしたら当クラブの評判も上がり女性会員の増強につながるかもしれません。是非今から実践しましょう！

そして最後に会員一人がお一人以上紹介ください。委員会メンバーが動きます！
よろしくお願いいたします。

2021-2022 年度 第4分区IM開催について

開催日時　：　2021 年９月２５日（土）12:30 受付　13:30 開会
開催会場　：　ジオ・ワールド ＶＩＰ　グランドホール
開催テーマ：　どん底からの人生“今、青少年や家族に言(つたえ)たい事”
記念講演　：「壮絶な人生から学んだ“感謝”(仮)」講師：空先拓海氏（マジシャン TAKUMI）

マジシャンＴＡＫＵＭＩの生い立ち・・・

幼少期から虐待により不登校や非行にはしり、16 歳の時にホームレスに。精神的に追い詰められ、遺書を書き、何度も自殺を図った。その度に、母の愛情や友人の存在に何度も助けられた。そんな学生時代を過ごしていた頃、人生の分岐点が訪れた。親友がガンと宣告されたのだ。
そこで何とか励ましそう、笑顔にしようと始めたのが手品だった。親友に見せる為、毎日毎日、練習した。どんどん僕は手品にのめり込んだ。見舞いに通って一年が経った頃、親友のガンが奇跡的に治った。
その時、感じた。手品。エンターテイメントには言葉にできないほどの可能性があると確信。この時、マジシャンＴＡＫＵＭＩが誕生した。
しかし、批判も多く、中々思う様に行かない日々を過ごしていた。そんな中、東北大震災が、ここが僕の二つ目の分岐点。復興支援に伺った際、東北の人の前向きな姿勢に言葉にならない思いが湧き、心が震えた。自分にも何か貢献できないかと考え、東北で手品がしたいと想いを伝えた。
が、しかし実績がないと断られた。・・・実績がないなら作ればいい。
「必ず岡山で一番のマジシャンになり東北へ戻る。」と約束した。その日の想いを胸に、がむしゃらに走った。岡山のマジシャンが誰もなし得なかった、わずか４年で単独公演。更に、翌年にはマジックバーをオープン。岡山一番のマジシャンになる為ひたすら経験を積んだ。
そして、2019 年 6 月、前代未聞の単独公演。1700 名の客席を満席。
「岡山一」という約束を果たし、2019 年 7 月東北へ。
あの日の恩を返しに。そして、岡山の方々から頂いた沢山の恩を送りに。

国際ロータリー2560地区 2021－22年度バッジについて

第２分区は、(旧) 新潟市内の７つのクラブと佐渡の２つのクラブから構成されます。説明には及ばないかと思いますが、新潟市のシンボルである「萬代橋」は、側面に花崗岩や御影石で化粧が施された６つの美しい連続アーチが特徴的であり、雄大な信濃川に架かる大橋として、国の重要文化財にも指定されています。信濃川は、長野・山梨・埼玉の県境にある甲武信ヶ岳を源流とし、長野県から北流して新潟県に入り、十日町や長岡などを流れ、新潟市で日本海に注がれます。長野県では千曲川と呼称され、新潟県に入ると、信濃川と名称が変わりますが、千曲川・信濃川を合わせると、日本で最も長い川です。信濃川は、新潟県内の各地域を繋ぐ、我々にとって最も身近な存在といえます。

また、佐渡のシンボルである「朱鷺」は、近年、繁殖の成功により、野生復帰の取り組みが着実に進められているところです。近い将来、各地で、野生の朱鷺の群れが羽ばたく光景を見ることができるのではないかと期待されます。

今年度の地区バッジは、信濃川に架かる「萬代橋」と、大空を羽ばたく「朱鷺」とを、日本海に沈む美しい夕陽のもとに描きました。皆様にお気に召していただけますと幸いです。